

東日本大震災から10年、被災地の今

— 岩手県宮古市の学校アンケートを基に —

NPO法人 津波太郎

大棒 秀一

災害文化研究会 オンライン開催2021年12月17日

宮古市管内の小中学生へのアンケート

- 対象生徒

- 小学校14校 四年生以上 963人
- 中学校11校 1,004人

- アンケート項目

- I. 宮古市の「都市宣言」をご存知ですか。
- II. 11月5日の「世界津波の日」をご存知ですか。
- III. 東日本大震災の津波以外で宮古市に襲来した津波を知っていますか。
- IV. 災害が発生した場合ボランティアとして参加したいと思いませんか。
- V. 学校名、学年を教えてください。

宮古市管内小中学校



アンケート項目の目的

- I. 宮古市の「都市宣言」。
- II. 11月5日の「世界津波の日」。
- III. 東日本大震災の津波以外で宮古市に襲来した津波を知っていますか。
- IV. 災害が発生した場合ボランティアとして参加したいと思いませんか。

アンケート用紙 小学生

令和3年

10月

• I。宮古市の「都市宣言」をご存知ですか。

- 1.知っている 55人(5,7%) 2.知らない 899人(93,9%) 3.無回答 9人(0,9%)
健康都市宣言 8人 ・津波防災都市宣言 39人 サーモンランド宣言 23人

• II。11月5日の「世界津波の日」をご存知です

- 1.知っている 61人(6,3%) 2.知らない 892人(92,6%) 3.無回答 10人(1,0%)
知っていると答えた方に伺います。「世界津波の日」は何で知りましたか。
・親から聞いた 18人 テレビ、新聞で見た 14人 ネット、ユーチューブ 8人

• III。東日本大震災津波以外で宮古市に襲来した津波を知っていますか。

- 1.知っている 174人(18,1%) 2.知らない 780人(81,0%) 3.無回答 9人(0,9%)
知っていると答えた方に伺います。。知っている津波を下記に言已入してください。
・昭和三陸大津波 51人 ・明治三陸大津波 54人 ・チリ地震津波 51人

• IV。災害が発生した場合ボランティアとして参加したいと思いますか。

- 1.思う 511人(53,1%) 2.思わない 72人(7,5%) 3.わからない 377人(39,0%) 4.無回答 3人(0,3%)

アンケート用紙 中学生

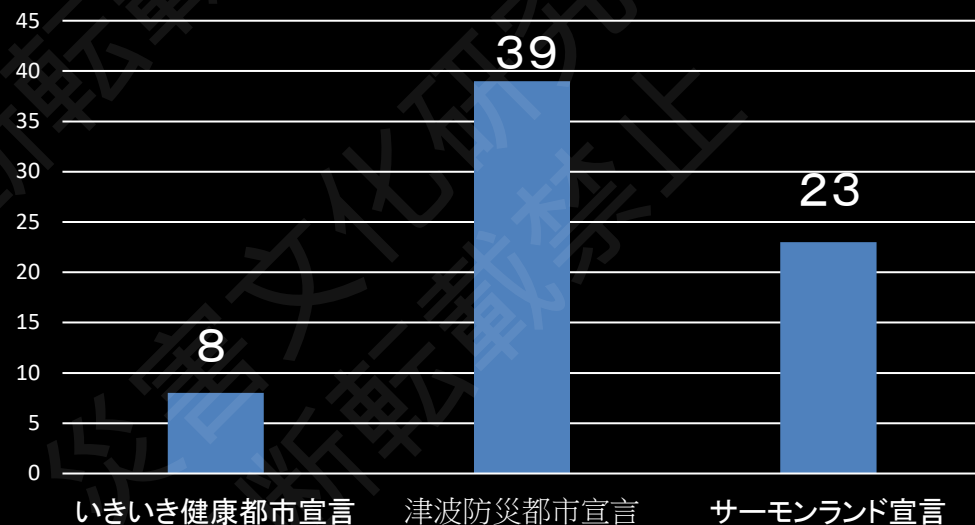
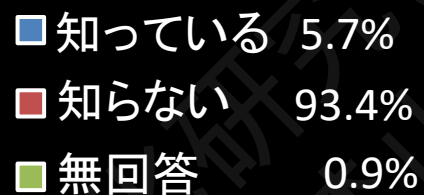
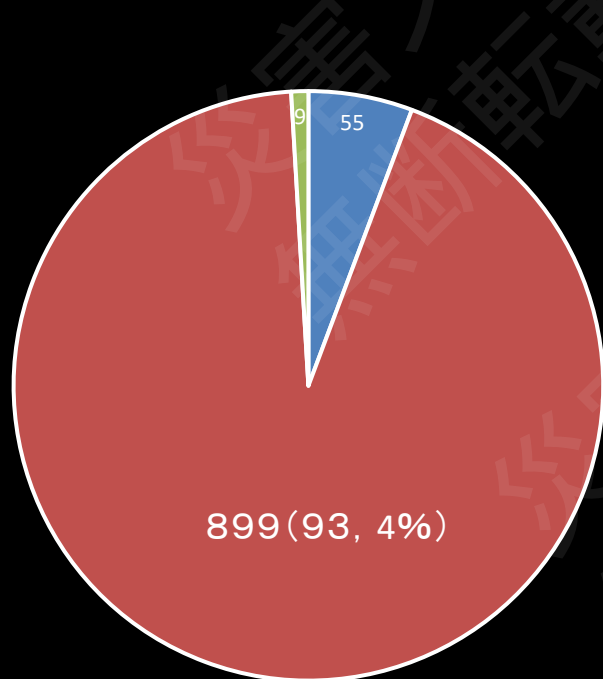
令和3年

10月

- I。宮古市の「都市宣言」をご存知ですか。
1.知っている 47人(4,5%) 2.知らない 945人(89,9%) 3.無回答 12人(1,1%)
いきいき健康都市宣言 6人 津波防災都市宣言 32人 サーモンランド宣言 11人
- II。11月5日の「世界津波の日」をご存知ですか。
1.知っている 48人(4,6%) 2.知らない 952人(90,6%) 3.無回答 4人(0,4%)
知っていると答えた方に伺います。「世界津波の日」は何で知りましたか。
・テレビ、新聞で見た 14人 ・ポスター、カレンダー 8人 ・親から聞いた 6人
- III。東日本大震災津波以外で宮古市に襲来した津波を知っていますか。
1.知っている 129人(12,8%) 2.知らない 873人(87,0%) 3.無回答 2人(0,2%)
知っていると答えた方に伺います。。知っている津波を下記に言已入してください。
・昭和三陸大津波 52人 ・明治三陸大津波 22人 ・チリ地震津波 29人
- IV。災害が発生した場合ボランティアとして参加したいと思いますか。
1.思う 561人(55,9%) 2.思わない 43人(4,3%) 3.わからない 389人(38,7%) 4.無回答 11人

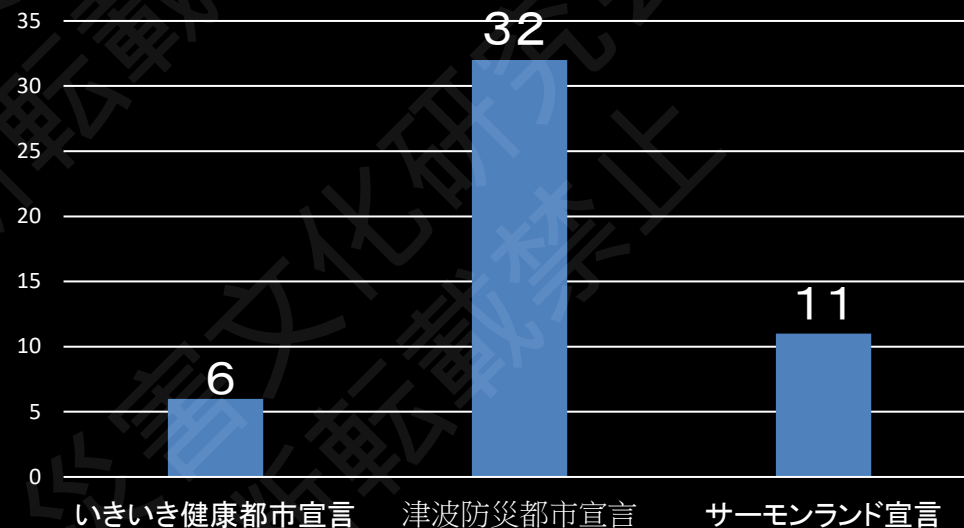
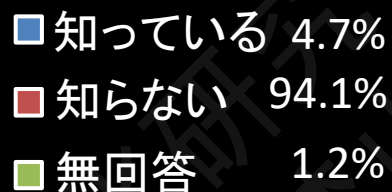
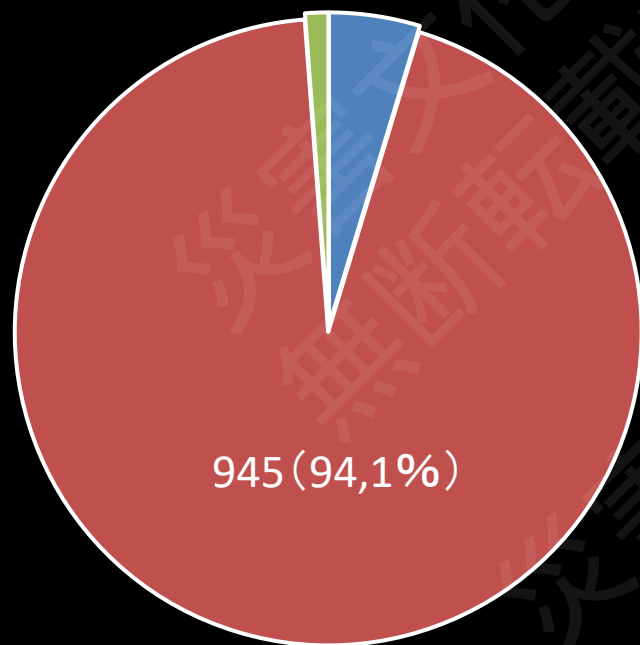
I. 宮古市の「都市宣言」をご存知ですか。

小学生



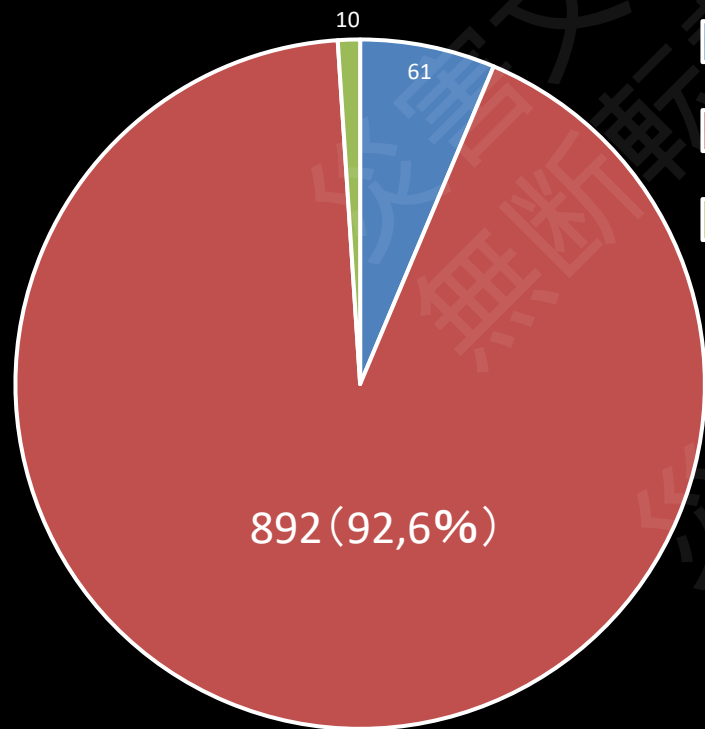
I. 宮古市の「都市宣言」をご存知ですか。

中学生



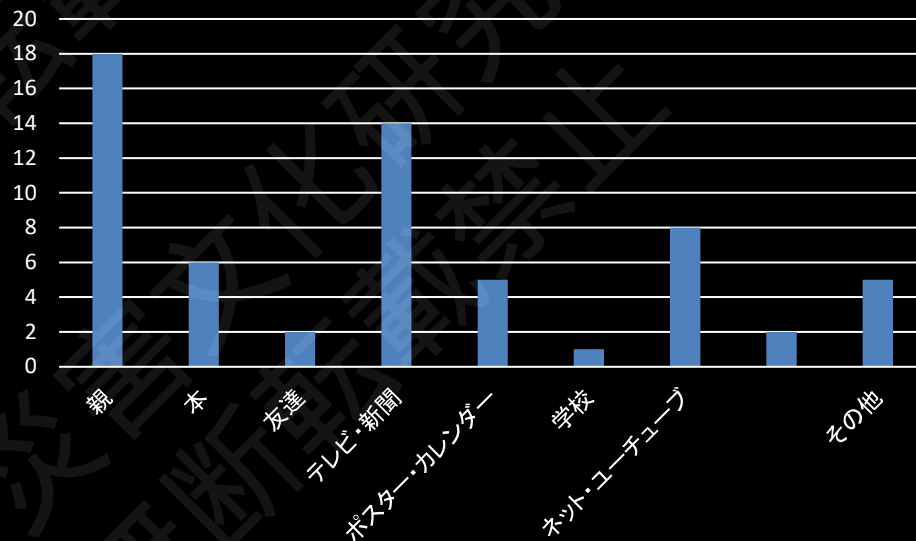
Ⅱ. 11月5日の「世界津波の日」をご存知ですか。

小学生



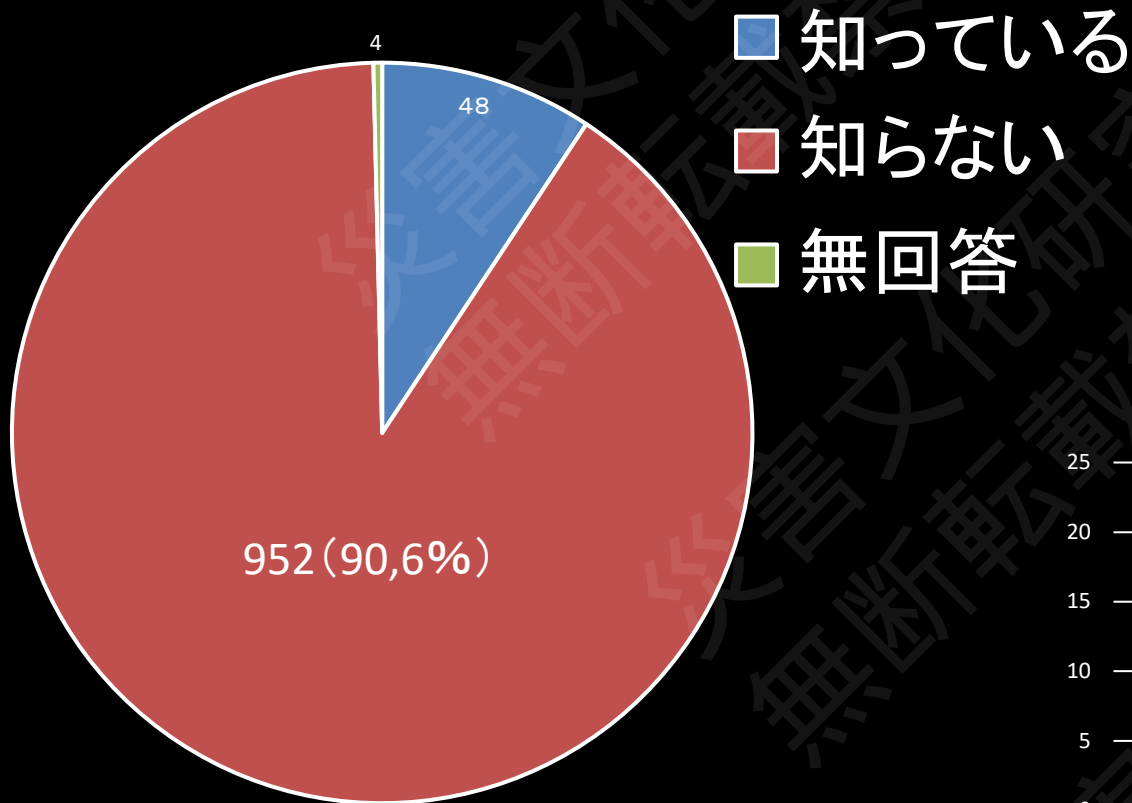
何で知りましたか。

- ・親から聞いた 18人
- ・テレビ、新聞で見た 14人
- ・ネット、ユーチューブ 8人



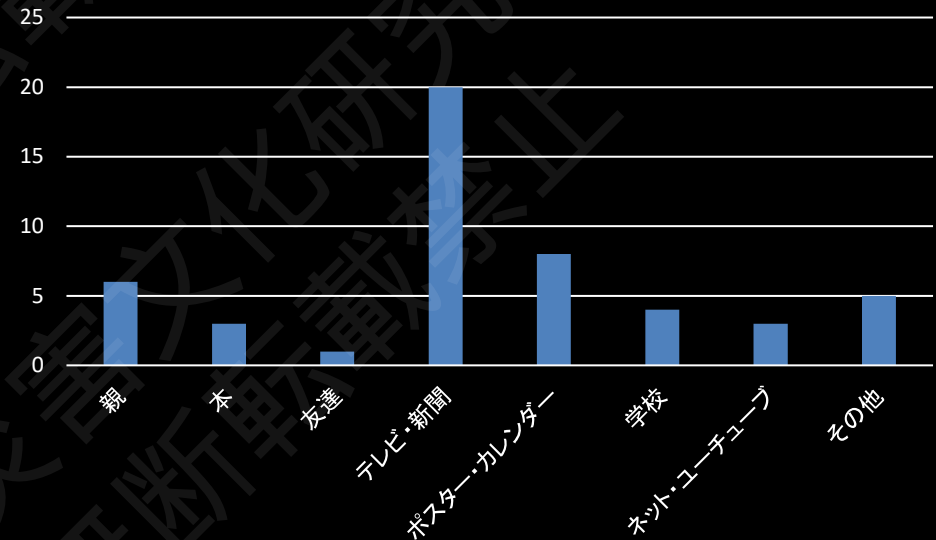
Ⅱ. 11月5日の「世界津波の日」をご存知ですか。

中学生



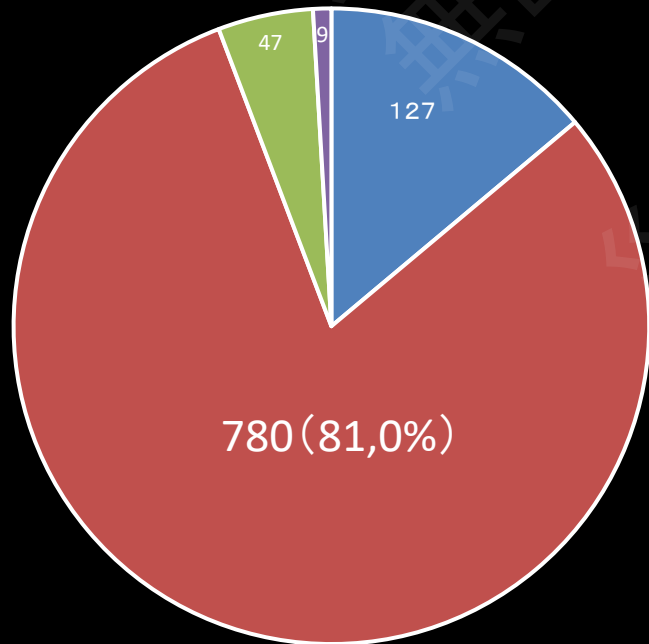
何で知りましたか。

- ・テレビ、新聞で見た 14人
- ・ポスター、カレンダー 8人
- ・親から聞いた 6人



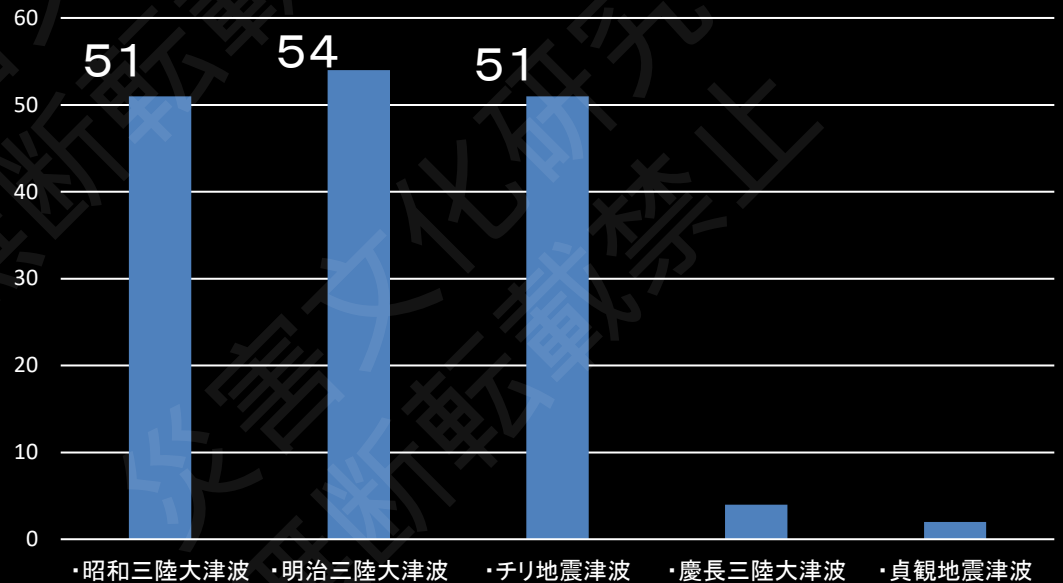
Ⅲ. 東日本大震災の津波以外で宮古市に襲来した津波を知っていますか。

小学生



激甚被災地域の
学校A(小)

回答	割合	割合
知っている	13.2%	33.3%
知らない	81.0%	54.4%
名前は？	4.9%	12.3%
無回答	0.9%	0%

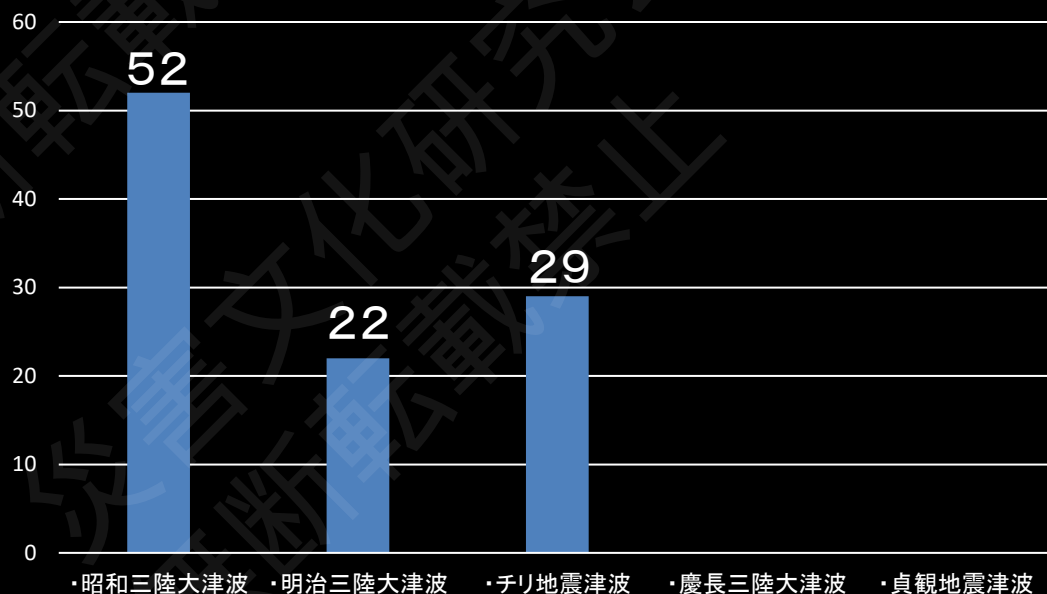
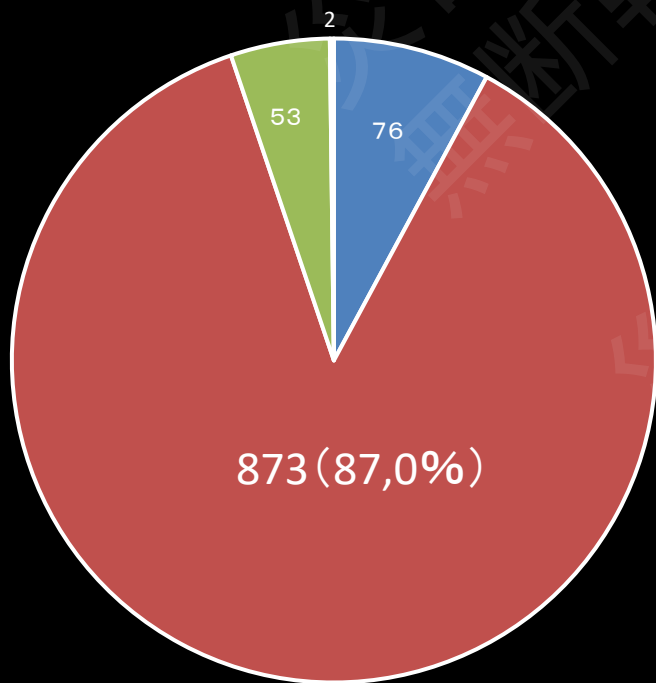


Ⅲ. 東日本大震災の津波以外で宮古市に襲来した津波を知っていますか。

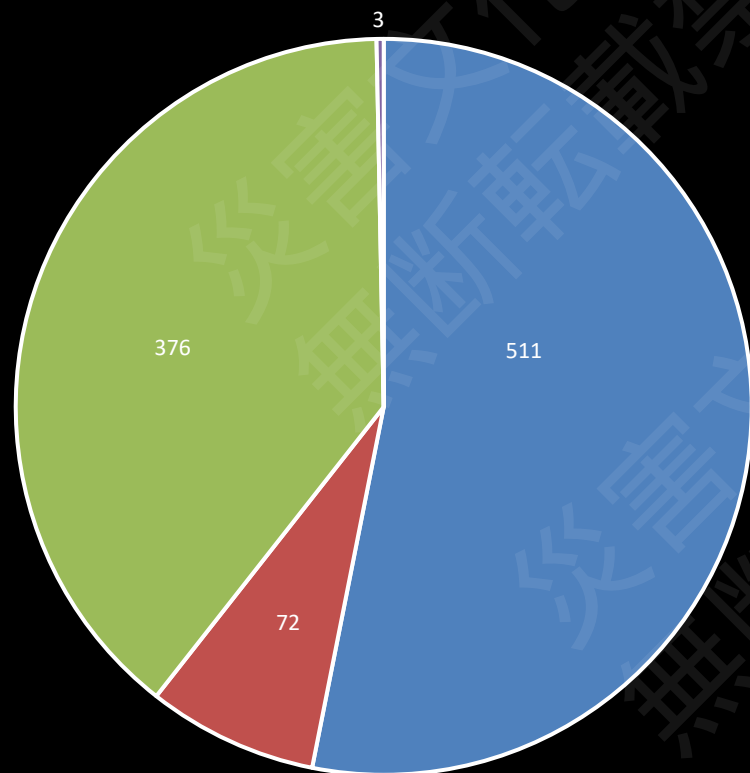
中学生

激甚被災地域の
学校B(中)

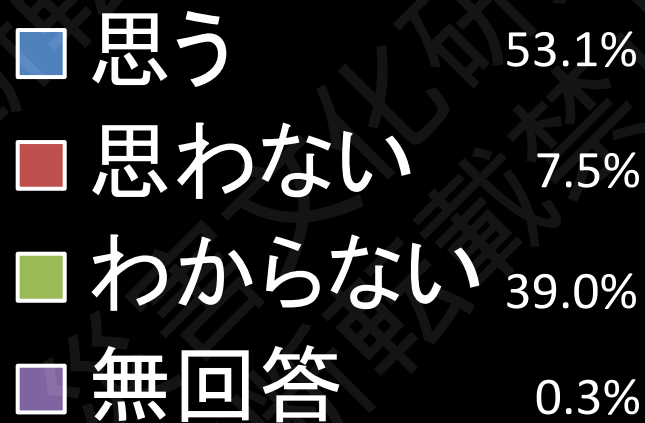
■ 知っている	7.6%	34.0%
■ 知らない	87.0%	37.7%
■ 名前は？	5.3%	28.3%
■ 無回答	0.2%	0%



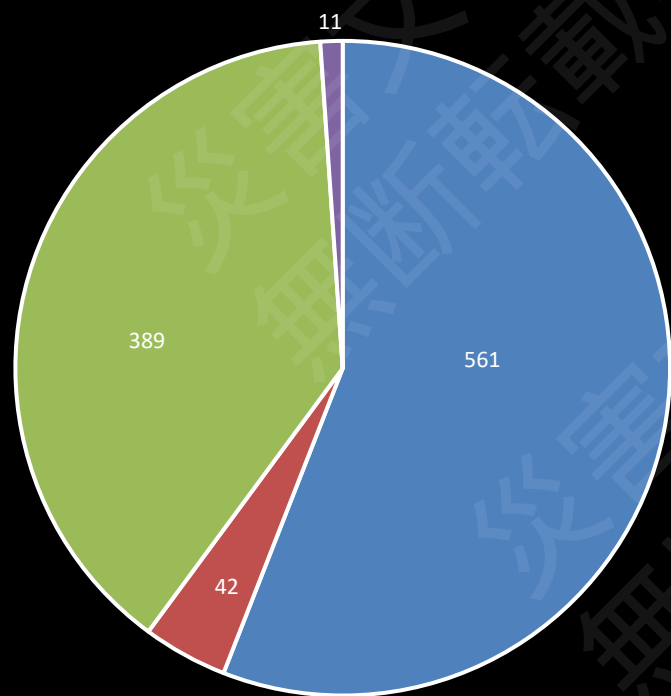
IV. 災害が発生した場合ボランティアとして参加したいと思いますか。



小学生



IV. 災害が発生した場合ボランティアとして参加したいと思いますか。



中学生



都市宣言とは

- 地方自治体が重要な政策課題などについて、自らの意思や主張、方針を明らかにするものです。
- 各自治体が、生活環境の整備や市民のモラルの向上をはかるため、目指すべき理想の姿や目標を意思表示すること。

※令和2年10月9日に「宮古市気候非常事態宣言」

・生活ガイド.com

皆のランキング: 全国のユニークな都市宣言ランキング

一位 「おはよう朝ごはん宣言」 山梨県北斗市

二位 「忍者市宣言」 三重県伊賀市

三位 「サーモンランド宣言」 岩手県宮古市

I. 宮古市の「都市宣言」については
2014年(平成26年)12月1日に市議会議員についても
アンケートを実施してました。

※宮古市議会議員28名にアンケートの結果



知っている21%

- 2003年(平成15年) 「津波防災の町」宣言
昭和三陸大津波から70年 田老町3月3日
- 2005年(平成17年) 宮古市に吸収合併、
6月に市町村合併、田老町消滅
- 2007年(平成19年) 宮古市3月3日
「津波防災都市宣言」
- 2021年(令和3年) 宮古市3月11日
「津波防災都市宣言」

津波防災の町宣言

田老町は、明治二十九年、昭和八年など幾多の大津波により壊滅的な被害を受け、多くの尊い生命と財産を失つてきました。しかし、ここに住む先人の不屈の精神と大きな郷土愛でこれを乗り越え、今日の礎となる奇跡に近い復興を成し遂げました。

生まれ変わった田老は、昭和十九年、津波復興記念として村から町へと移行、現在まで津波避難訓練を続け、また、世界に類をみない津波防潮堤を築き、さらには最新の防災情報施設を整備するに至りました。

私たちは、津波災害で得た多くの教訓を常に心に持ち続け、津波災害の歴史を忘れず、近代的な設備におごることなく、文明と共に移り変わる災害への対処と地域防災力の向上に努め、積み重ねた英知を次の世代へと手渡していきます。

御霊の鎮魂を祈り、災禍を繰り返さないと誓い、必ずや襲うであろう津波に町民一丸となって挑戦する勇気の発信地となるためにも、昭和三陸大津波から七十年の今日、ここに「津波防災の町」を宣言します。

平成十五年二月三日

田老町



津波防災都市宣言

平成 19 年 3 月 3 日



津波防災都市宣言

令和3年3月11日
告示第29号

宮古市は、明治29年、昭和8年、平成23年と、度重なる大津波により壊滅的な被害を受け、多くの尊い人命と貴重な財産を失ってきました。そのたびに市民の不屈の精神と深い郷土愛により被害を克服し、今もまた東日本大震災からの復興の歩みを進めています。

私たちは、津波災害から学んだ多くの教訓を胸に、その歴史を忘れることなく、時代により移り変わる災害への対処と地域防災力の向上に努め、積み重ねた英知を次の世代へと引き継いでいきます。

東日本大震災に罹災した日、御霊の鎮魂を祈念し、一人の犠牲者も出さないことを誓うとともに、市民一人ひとりが津波防災に取り組み続ける先駆けの地となるため、ここに宮古市を「津波防災都市」とすることを宣言します。

11月5日の「世界津波の日」

- 平成23年(2011年)6月に制定された「津波対策の推進に関する法律」において11月5日が「津波防災の日」と定められました。また、平成27年(2015年)12月には第70回国連総会本会議で同じ11月5日を「世界津波の日」と定められました。

ぼうさいこくたいの背景

- 平成27年3月「第3回国連防災世界会議」で採択された「仙台防災枠組 2015-2030」では自助・共助の重要性が国際的な共通認識とされ、これを踏まえて防災推進国民会議が発足しました。

2016年より、内閣府は防災推進国民会議、以前から災害被害軽減の国民運動推進を目的として活動している防災推進協議会と協力し、国民全体で防災意識を向上することを目的に、「防災推進国民大会(ぼうさいこくたい)」を開催しています。**ぼうさいこくたい2021in釜石**

東日本大震災の津波以外で宮古市に襲来した津波を知っていますか。

小学生 知っている 18.1%
中学生 知っている 12.8%

- 主な津波

2011年	3月11日	東日本大震災津波
1960年	5月24日	チリ地震津波
1933年	3月 3日	昭和三陸津波
1896年	6月15日	明治三陸津波
1611年	12月 2日	慶長三陸津波(けいちょう)
869年	7月 9日	貞観津波(じょうがん)

津波常襲地区でこれでいいのか？

- 何が「津波防災都市宣言」か
- どうすれば、アンケート項目の周知増加を図れるか



視察か伝承か訓練か学習発表会か教育



三陸ジオパーク
みちのく潮風トレイル

風土、歴史を地理学で

「自然環境」と「人間の営み」の関係を学ぶ



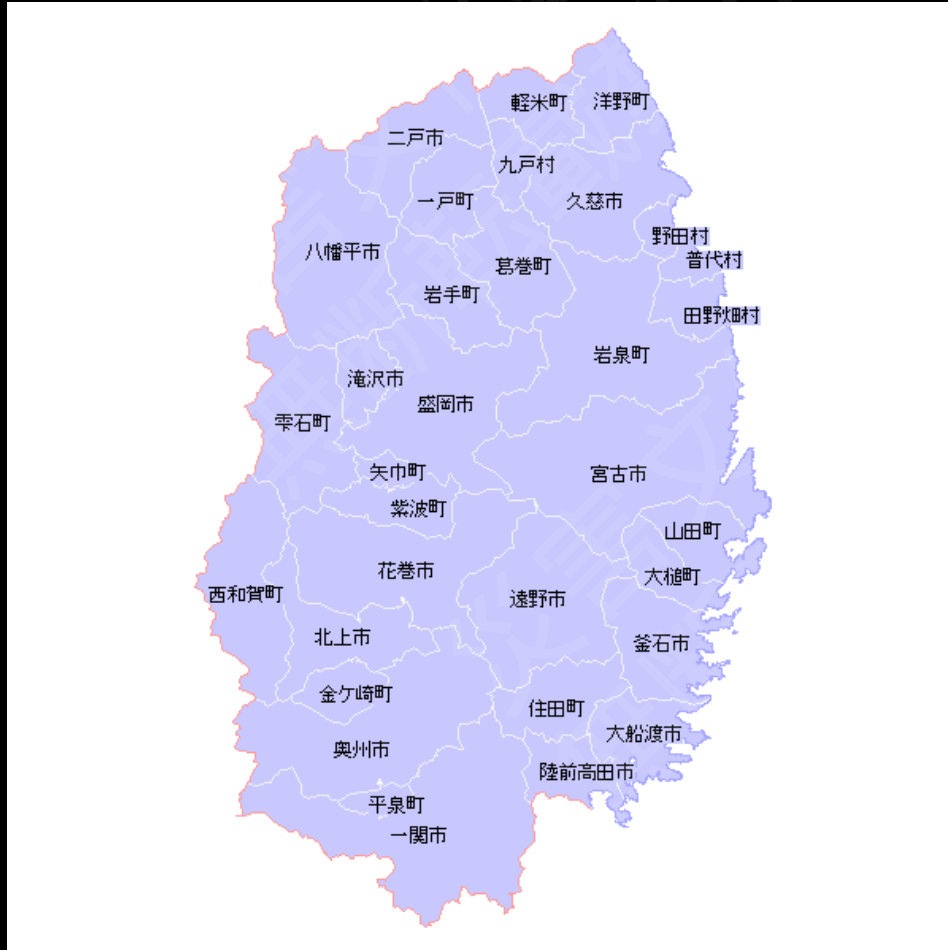
「自然地理学」: 地形・生物・水循環といった自然環境を研究する。

「人文地理学」: 文化・歴史・経済など人間の営みを調べる。



SDGs

沿岸市町村で同じアンケートが出来れば



洋野町	
久慈市	35,642人
野田村	
普代村	
田野畑村	
岩泉町	
宮古市	56,676人
山田町	
大槌町	
釜石市	36,802人
大船渡市	38,058人
陸前高田市	19,758人

ご清聴ありがとうございました



NPO津波太郎は**11月5日世界津波**の日を応援しています。

災害文化研究会 オンライン開催2021年12月17日